

長崎県における共同訓練の概要

1 実施日時

平成29年11月22日（水）10：30～16：00

2 訓練実施場所

〈図上訓練〉 長崎県庁新別館、雲仙市役所

〈実動訓練〉 多比良港埋立地

〈住民避難訓練〉 国見町文化会館周辺

3 想定

X国（非特定国）は中長距離弾道ミサイルの発射を繰り返し緊張状態が継続、政府が武力攻撃事態を認定して対処する中、11月22日、X国からの弾道ミサイルの発射・県内落下事案に対し、関係機関が連携して情報収集、負傷者の救護、避難等の初動対応を実施するもの。

※ 国と地方公共団体の共同により実施される訓練において、弾道ミサイルの落下を想定し、警察・消防・自衛隊等の関係機関が被災者の救助等に係る初動対応訓練（図上・実動）を行うのは初めてのこと

4 主な訓練項目

- (1) 県・市等初動対応要領の確認（図上）
- (2) 弾道ミサイル落下現場における各関係機関の初動対応要領の確認（実動）
- (3) 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練

5 参加機関

内閣官房、消防庁、長崎県、雲仙市、島原振興局、自衛隊（陸自第16普通科連隊、第4施設大隊、西部方面混成団、第7高射特科群、海自佐世保地方隊、第22航空群、自衛隊長崎地方協力本部）、長崎海上保安部、三池海上保安部、長崎県警察本部、雲仙警察署、県央(組)・島原(組)消防本部



【図上訓練】対策本部の活動
(長崎県)



【図上訓練】対策本部の活動
(雲仙市)



【実動訓練】弾道ミサイル落下現場
における各関係機関の初動対応



【実動訓練】弾道ミサイル落下現場
における各関係機関の初動対応



【住民避難訓練】国見町文化会館付近



【住民避難訓練】国見町文化会館付近